

スポット ニュース

コンクリートプラントの組立て作業

瑞浪超深地層研究所では、坑道掘削(深さ約10~50m区間)と並行して地上設備の一つであるコンクリートプラントの組立て作業を行っています。このプラントは、立坑の坑壁を厚さ約40cmのコンクリートで覆う作業などに用いるコンクリートを製造するための施設です。研究所では、深さ約50mより深い部分から24時間作業で掘削を行う予定です。その際には使用するコンクリートを必要なときに、必要な量を製造しながら掘削作業を進めて行く予定です。

なお、コンクリートの製造に伴い発生する音を外部へできるだけもれないようにするため、防音ハウスで覆うこととしています。



コンクリートプラントの組立ての様子

今月の主な作業内容

【瑞浪超深地層研究所】(6月18日現在)

深いボーリング孔の掘削作業および調査

(MIZ-1号孔:掘削長961m 掘削中)

主立坑と換気立坑の掘削工事および調査(深さ約10~50m区間)

(主立坑:25m/換気立坑:26.5mまで掘削および調査が終了しました)

コンクリートプラントの組立およびその他地上設備の基礎工事

浅い4本のボーリング孔(MSB-1,2,3,4号孔)での水圧などの長期観測

狭間川における流量観測および用地周辺井戸での水位観測

【正馬様用地】

既存のボーリング孔での水圧などの長期観測

地層研ニュースに関するご質問、または瑞浪超深地層研究所や正馬様用地の見学をご希望の方は、下記までご連絡ください。

: 0120-333-112 東濃地科学センター 地域交流課(青木,茅吹,福島)

「おもしろ科学館 2004in みずなみ」

「エネルギーの宝庫(地球)を探る」をテーマとした地底探検が体験できる「おもしろ科学館 2004in みずなみ」が開催されます。東濃地科学センターも深地層コーナーを設け、皆様のお越しをお待ちしております。皆様お誘い合わせの上お出かけ下さい。

会場: 瑞浪市民体育館

期間: 7月23日(金)

7月25日(日)

(10:00~16:00)

主催/経済産業省、瑞浪市



【周辺案内地図】

用語あれこれ

【石の硬度とは?】

一般に宝石などに使われる硬度(硬さ)はモースという鉱物学者が発案した硬さを表す指数で、1~10(数字が大きいほど硬い)で表示されます。なお、ここでいう硬さは傷つきにくさを表しており割れにくさを表している訳ではありません。ちなみに最も硬いのがダイヤモンドの10で逆に最も柔らかいのが滑石の1です。身近なものでは、人の「つめ」が2.5以下、銅貨が3、窓ガラスが5.5となります。

瑞浪国際地科学交流館の展示案内

瑞浪国際地科学交流館の1階にあるミニギャラリーでは、6月22日より「瑞浪陶磁資料館 友の会」の作品を展示しております。是非一度、瑞浪国際地科学交流館へ足をお運びください。

【期間】: 平成16年7月22日(木)まで

【時間】: AM10:00~PM9:00まで

【場所】: 瑞浪市明世町戸狩字大狭間36-8

来月の主な作業予定(7月)

【瑞浪超深地層研究所】

深いボーリング孔の掘削作業および調査(MIZ-1号孔)

主立坑と換気立坑の掘削工事および調査(深さ約10~50m区間)

コンクリートプラントの組立およびその他地上設備の基礎工事

浅い4本のボーリング孔(MSB-1,2,3,4号孔)での水圧などの長期観測

狭間川における流量観測および用地周辺井戸での水位観測

【正馬様用地】

既存のボーリング孔での水圧などの長期観測